

平成30年度事業計画

平成30年度も、平成29年度に引き続き、県内の犯罪発生状況などの諸情勢を的確に踏まえ県民の安全で安心な暮らしの実現に寄与するために、

- 安全で安心なまちづくり活動
- 少年の非行防止と健全育成活動
- 風俗環境浄化活動

を当協会の活動重点とし、以下の事業を推進します。

第1 安全で安心なまちづくり活動の推進

1 防犯意識の普及活動

(1) 広報啓発活動

ア 年間を通じた地域安全活動

- ・ 春の地域安全運動 (4月～5月)
- ・ 夏季における犯罪抑止活動 (7月～8月)
- ・ 全国地域安全運動 (10月11日～20日)
- ・ 年末年始における犯罪抑止活動 (12月～1月)

イ 2018地域防犯ボランティア県民大会の開催

「平成30年全国地域安全運動」及び「千葉県安全で安心なまちづくり旬間」の実施に伴い、期間中の10月中旬には、「2018地域防犯ボランティア県民大会」を開催する。

ウ マスコミ等の広報媒体の活用

地域安全活動に関する広報資料について、マスコミ等の広報媒体に積極的に提供し、県民の防犯意識の高揚を図る。

エ 地区防犯協会と連携した広報啓発活動の推進

地区防犯協会(組合)の主催する防犯講習会やキャンペーン等の地域安全運動をより支援するとともに、特に、地区防犯協会(組合)の要望を把握し、真に必要とされるキャンペーン用物資等の作成・配布に配慮し、効果的な広報啓発活動を推進する。

オ 関係団体との連携強化

千葉県安全安心まちづくり協議会、千葉県自動車盗難等防止対策協議会、千葉県連合読賣会等の防犯関連団体の主催するキャンペーン等へ参加するなど、他団体との協力を通じて防犯意識の高揚を図る。

(2) 地域安全情報の提供

ア 「ちばけん防犯」の発行

協会広報誌「ちばけん防犯」を年2回発行し、犯罪情勢に応じた情報と防止対策を提供し、防犯意識の高揚を図る。

イ ホームページの充実、各種情報誌等の活用

全防連発行の「安心な街に」を活用して、ホームページの掲載内容をより充実するとともに、県民のニーズに応じた防犯情報をタイムリーに提供し、効果的な防犯活動の推進を図る。

2 地区防犯協会との連携と共働

(1) 防犯ボランティア団体の結成促進と活動支援

防犯ボランティア団体の結成を促進するため、新たに結成するボランティア団体に対し活動用資材等の支援を行うほか、地区防犯協会等が主催する防犯講習会等への費用助成を増やすことにより、地域防犯活動の活性化を図る。

また、既存の防犯ボランティア団体の活性化を図るため、ボランティア活動に必要な活動マニュアル、活動用資材等を配布して活動を支援する。

(2) 大学生防犯ボランティア「ブルースターズ」の活動支援

次世代の防犯ボランティアとして犯罪抑止活動を展開している大学生防犯ボランティア「ブルースターズ」の活動を支援するとともに、千葉県警察と連携し、特に、全国防犯協会連合会が主催している「次世代防犯ボランティアリーダー育成研修会」への参加を促し、次世代のボランティアリーダーの育成を図る。

3 防犯講習会、出前防犯教室の開催

防犯指導員等を対象に、空き巣等の侵入盗犯罪を防止するため、警察署、地区防犯協会、千葉県防犯設備協会等と連携して、現地診断等による防犯講習会を開催する。

4 防犯優良マンション・防犯優良駐車場認定制度の普及促進

犯罪の防止に配慮した構造や設備などの防犯対策を取り入れたマンションやアパートが地域社会に幅広く根付くことで、県民の防犯意識の向上や安全で安心して生活できる社会の実現を目指すことが可能となるため、防犯優良マンション等認定制度について、警察、千葉県防犯設備協会、建築協会等の関係団体と連携を図り、認定制度の普及促進に努める。

第2 少年の非行防止と健全育成活動の推進

1 少年サポート活動への支援

少年センターの行う被害少年及び不良行為少年に対する立ち直り支援活動を支援するとともに、これら支援活動を通して、少年の規範意識の醸成と健全育成を図る。

2 大学生ボランティア「千葉県警察学生サポーター(ChiPPS)」の活動支援

少年非行問題に熱意のある大学生で構成する防犯ボランティア「千葉県警察学生サポーター(ChiPPS)」の活動を支援するため、引き続き、活動用資材等を提供する。

3 少年の薬物乱用防止活動への支援

薬物や喫煙等の身体への有害性を訴えるため、少年センターが中学・高校生を対象として開催する薬物乱用防止教室の教養資材等を提供して、その活動を支援する。

4 少年を取り巻く有害環境の浄化

「出会い系サイト」等の有害情報などへのアクセスから子どもを守るためのフィルタリング機能について、広報資料等により少年、保護者に対する広報啓発活動を推進する。

5 防犯ポスターの募集

県警察と共催し、青少年の健全育成と防犯意識の高揚を図るため、小・中学生から「地域安全運動・犯罪防止」を題材としたポスターを募集する。

また、優秀作品は「千葉県安全で安心なまちづくり旬間」の広報ポスターとするなど、県民の防犯意識の高揚を図る。

6 タッチヤング千葉県少年柔道・剣道大会の後援

警察本部が少年の非行防止と健全育成に資する目的で開催する「タッチヤング千葉県少年柔道・剣道大会」を後援する。

7 関係機関と連携した少年非行防止活動

千葉県少年警察ボランティア協議会等の関係機関の活動に協力するとともに、少年補導員等のボランティア活動を支援する。

第3 風俗環境浄化活動の推進

1 少年指導委員、風俗環境浄化推進員等の活動支援

公安委員会が委嘱している少年指導委員や警察署長等が委嘱している風俗環境浄化推進員等の街頭補導活動や風俗環境浄化活動に対し活動用資材、資料を提供してその活動を支援する。

2 風俗営業管理者講習会の開催

「風俗営業の規制及び業務の適性化等に関する法律(第39条)」に基づき、公安委員会の委託を受け、風俗営業の管理者に対する法定講習会を実施する。

本年度は、約900店舗の管理者を対象として、概ね19回に分けて法定講習会を開催する。

3 風俗営業等からの暴力団排除気運の醸成

警察や暴力団追放県民会議等の関係団体と連携し、風俗営業管理者講習会、防犯講習会等のあらゆる機会を通じ、風俗営業や市民生活からの暴力団排除気運を醸成する。

4 風俗環境に関する苦情等の処理

県民等から寄せられる風俗環境に関する苦情を受理し、警察や関係団体と連携して、清浄な風俗環境の保持を推進する。

第4 表彰

1 県表彰

永年にわたり、地域安全活動に寄与し功労のあった団体及び個人、並びに防犯ポスターコンクール優秀者に対する表彰を実施する。

2 全国表彰、管区表彰の上申

模範的な地域安全活動を行っている団体及び個人について、警察と協議の上、全国防犯協会連合会及び関東防犯協会連絡協議会に対して被表彰者及び団体を上申する。

第5 収益事業

1 自転車防犯登録の受託事業の推進

自転車の適正な管理と盗難時等の早期被害回復などを目的とした自転車防犯登録事業について、警察本部及び自転車軽自動車商協同組合と緊密な連携を図り、迅速かつ正確な登録を推進する。

2 防犯活動等に係る物資のあっせん及び販売事業

関係者からの申し込みにより、古物商許可標識、古物商行商従業者証等のあっせん及び風俗営業関係申請用紙等の販売を行う。

特に、全国防犯協会連合会の推奨する電話d e詐欺の被害防止に効果があるとされる優良防犯電話等の防犯機材の普及広報を積極的に実施する。

第6 協会事務等

1 会議

(1) 理事会

第1回 平成30年4月、千葉市内で開催

第2回 平成30年5月、千葉市内で開催

第3回 平成31年2月、千葉市内で開催

(2) 通常総会

平成30年5月24日、千葉市内で開催

(3) 全国会議等

ア 全国防犯協会連合会専務理事会議 平成30年 4月 都内

イ 関東防犯協会連絡協議会総会 平成30年 6月 さいたま市

ウ 平成30年全国地域安全運動中央大会 平成30年 9月 都内

エ 平成30年全国暴力追放運動中央大会 平成30年11月 都内

(4) その他

ア 千葉県安全安心まちづくり推進協議会総会 平成30年10月 市内

イ 千葉県自動車盗難等防止対策協議会総会 平成30年10月 市内

2 活動資金の充実に向けた活動

協会事業への理解と協力を求め、賛助会員の獲得を推進するとともに、企業及び個人の社会貢献活動としての寄付の受け入れ、特に、収益事業等を拡充することで、協会の目的実現のための活動資金の充実を図る。

平成30年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）

平成30年 4月 1日から平成31年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 特定資産運用益	500	2,000		
特定資産受取利息	500	2,000	△ 1,500	
② 会費収入	9,397,000	9,397,000	0	
正会員受取会費	7,927,000	7,927,000	0	
賛助会員受取会費	1,470,000	1,470,000	0	
③ 事業収益	50,419,100	44,591,900	5,827,200	
防犯優良マンション等認定事業収益	1,800,000	1,200,000	600,000	
管理者講習受託料収益	2,080,000	2,080,000	0	
自転車防犯登録受託料収益	42,120,000	36,900,000	5,220,000	
防犯器具等販売収益	4,419,100	4,411,900	7,200	
④ 受取補助金	2,474,759	2,363,949	110,810	
受取県補助金	1,400,000	1,480,000	△ 80,000	
受取補助金等振替額	1,074,759	883,949	190,810	
⑤ 受取寄付金	2,500,000	2,500,000	0	
受取寄付金	2,500,000	2,500,000	0	
⑥ 雑収益	10,300	15,000	△ 4,700	
受取利息	300	5,000	△ 4,700	
雑収益	10,000	10,000	0	
経常収益計	64,801,659	58,869,849	5,931,810	
(2) 経常費用				
① 事業費				
役員報酬	5,100,000	5,100,000	0	
給料手当	16,624,840	16,381,300	243,540	
退職給付費用	645,550	940,010	△ 294,460	
福利厚生費	3,673,557	3,797,897	△ 124,340	
旅費交通費	1,497,235	1,837,970	△ 340,735	
通信運搬費	1,225,802	1,234,165	△ 8,363	
減価償却費	1,130,633	948,640	181,993	
消耗品費	649,800	620,550	29,250	
印刷製本費	250,000	250,000	0	
車両維持費	221,400	315,000	△ 93,600	
光熱水料費	149,520	145,960	3,560	
賃借料	4,837,200	439,200	4,398,000	
行事催物費	1,190,000	1,050,000	140,000	
広報資料作成費	4,065,500	4,375,500	△ 310,000	
防犯指導員団体総合補償保険料	1,000,000	970,000	30,000	
表彰費	541,000	521,000	20,000	
認定審査費	1,800,000	1,200,000	600,000	
青少年健全育成活動費	630,000	630,000	0	
風俗環境浄化活動費	1,220,000	1,120,000	100,000	
自転車防犯登録作成費	6,850,000	6,850,000	0	
防犯器具等購入費	2,262,000	2,262,000	0	
支払負担金	318,000	318,000	0	
租税公課	2,569,504	2,569,451	53	
事業費計	58,451,541	53,876,643	4,574,898	
② 管理費				
役員報酬	900,000	900,000	0	
給料手当	1,702,760	1,675,700	27,060	

退職給付費用	88,950	118,890	△ 29,940
福利厚生費	454,035	469,403	△ 15,368
旅費交通費	172,865	221,430	△ 48,565
通信運搬費	186,743	160,835	25,908
減価償却費	96,452	6,712	89,740
消耗什器備品費	184,000	184,000	0
消耗品費	72,200	68,950	3,250
印刷製本費	112,500	112,500	0
車両維持費	24,600	35,000	△ 10,400
光熱水料費	18,480	18,040	440
賃借料	610,800	64,800	546,000
慶弔費	60,000	60,000	0
会議費	295,000	290,000	5,000
諸謝金	810,000	810,000	0
租税公課	496	549	△ 53
雑費	258,000	258,000	0
管理費計	6,047,881	5,454,809	593,072
経常費用計	64,499,422	59,331,452	5,167,970
評価損益等調整前当期経常増減額	302,237	△ 461,603	763,840
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	302,237	△ 461,603	763,840
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	302,237	△ 461,603	763,840
一般正味財産期首残高	21,967,673	22,429,276	△ 461,603
一般正味財産期末残高	22,269,910	21,967,673	302,237
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 1,074,759	△ 883,949	△ 190,810
指定正味財産期首残高	1,632,220	2,516,169	△ 883,949
指定正味財産期末残高	557,461	1,632,220	△ 1,074,759
III 正味財産期末残高	22,827,371	23,599,893	△ 772,522